



すぎなみ 教育報

No.207
平成24年12月12日

すぎなみの教育情報発信中!

教育委員会ホームページ
<http://www.kyouiku.city.suginami.tokyo.jp/>

発行
杉並区教育委員会
杉並区阿佐谷南1-15-1
☎ 3312-2111 FAX 5307-0692



すぎなみっ子 未来に向けて躍動中



子どもたちが、「確かな学力」「豊かな人間性」「健やかな体」を身につけられるよう、各学校では、その地域や学校の特性を生かした取組みを行っています。小学生は、様々な取組みの中で、体験活動などを通して、大きく成長しています。

○ 英語のシャワーの中で

松ノ木小学校では、外国語活動をしながら楽しく学び、国際社会をたくましく生きていける子どもの育成を目指しています。夏休みには、各学年に1名ずつの外国人講師を迎え、英語の授業だけでなく、他の教科でも英語で指導を行うサマーイングリッシュスクールを実施しています。



○ 高齢者の方々と共に

高井戸小学校では、毎年、2～4年生が「ジャパンケア高井戸」の高齢者の方々と交流をしています。歌や合奏を披露した後、一緒に歌ったり、手遊びをしたりして楽しいひと時を過ごします。今年は、1学期に4年生が訪問し、とても温かい気持ちになる交流ができました。

○ 体を動かす楽しさを

高井戸第四小学校には、余裕教室を大胆に改造した室内トレーニングルーム「たかし元気ルーム」があります。雨の日でも、この「元気ルーム」に来れば、倒立や立ち幅跳び、バランスを養う運動などができます。今年度は、さらに、体幹を鍛えられるクライミングウォールも設置しました。



○ 災害に備えて

区では、東日本大震災の被害の教訓を踏まえ、各学校における防災教育のより一層の充実に努めています。今年度から、区内の全小中学校の4～6年生が、立川や池袋にある防災館を見学し、消火訓練、煙体験、起震車体験、救急救命体験（5年生以上）を行い、防災意識を高めています。

杉並区教育委員会ホームページでは、「学校のできごと」というページを設け、上記のような小・中学校での特色ある取組みや行事、地域の人たちとの交流など、写真を交えて紹介しています。定期的に更新していますので、ぜひホームページをご覧ください。
杉並区教育委員会公式ホームページ<http://www.kyouiku.city.suginami.tokyo.jp/>



移動式天文台車 「ポラリスII」 がやって来た!

なよろ市立天文台「きたすばる」の移動式天文台車「ポラリスII」は、屋根を開放できるよう改造した車内に、口径40cmの大型望遠鏡が設置されています。名寄市では、天文台まで足を運べない方々のために、イベント会場や学校などを巡回しており、市内の小・中学校の授業でも欠かせない存在となっています。

教育委員会では、区制施行80周年を記念した来訪を機に、科学館・中央図書館と連携した観望会を、区内数か所で行いました。四宮小学校では、6年生129名が天文台車の大型望遠鏡の見学や、専用の天体望遠鏡を使って、普段は見ることでできない太陽の姿や黒点・フレアなどの様子を観察しました。

問合せ：生涯学習推進課

「武道指導員」を派遣

平成24年度から、中学校新学習指導要領の完全実施に伴い、保健体育科において「武道」が必修科目となりました。教育委員会では、柔道・剣道の専門指導員を派遣し、教員と連携して学習段階や個人差を踏まえた段階的な指導を行い、安全確保と事故防止を図っています。

また、専門指導員は、授業における生徒への指導だけでなく、教員に対する研修や武道授業に向けたアドバイスを行い、指導力の向上に努めています。



問合せ：済美教育センター

杉並区歌の斉唱

平成24年は、杉並区が区制を施行して80年の節目の年に当たり、区では、記念式典や様々な記念行事を開催しました。区立学校（園）においては、社会科・道徳、総合的な学習の時間等に、区制施行80周年に関わる授業や校長講話、杉並区歌を歌う活動を実施しました。子どもたちは区歌を歌うことを通して、区への愛着と誇りが一層強まりました。



問合せ：済美教育センター

連載シリーズ3

杉並区の小中一貫教育

杉並区の小中一貫教育の各学校の取組について、連載シリーズで紹介します。第3回は、新泉・和泉地区の小中一貫教育の取組についてです。

新泉・和泉地区の小中一貫教育の取組

(新泉小学校・和泉小学校・和泉中学校)

拓き・高め・繋がる 小中一貫教育

○平成27年度開校に向けて

新泉・和泉地区では、子どもたちに、自信をもって人生を切り拓いていくことができる力を育てるために、小中学校が連携・協力しながら、計画的に一貫教育を推進しています。

小中教員による協力的指導

小中学校の教員が相互に協力しながら、授業を行っています。このような指導により、児童・生徒の実態に合わせた授業展開が可能となり、子どもたちの自信につながっています。



平成27年度
施設一体型小中一貫校
として開校（予定）



授業体験・部活動体験

2校の小学生が、和泉中学校で、授業や部活動の体験をしています。体験後の児童アンケートでは、「中学校進学に際しての不安が少なくなった」等の感想が多く書かれています。



繋がる

地域・保護者との連携

和泉中学校を会場として、毎年、「ざんかフェスタ」を開催しています。地域・保護者の方々と子どもたちが一体となり、共に支える教育を推進しています。



○その他、日常的に次のような交流も行っています。

- ・児童会生徒会交流
- ・百人一首大会
- ・3校交流お弁当給食
- ・スポーツ交流 等



3校合同研究会

3校の教員が一堂に会し、今年度の研究について話し合いをしました。特に、義務教育9年間を通した一貫性のある指導を中心に年間の計画を立てています。また、指導内容の系統性や指導方法の連続性、小中学校教員の協力的指導を意識して、その効果を検証しながら、次年度の教育課程編成に生かしています。

杉並区の各校では、小中一貫教育を通して、多彩な教育活動を展開していきます。次号では、他の地域での小中一貫教育への取組をご紹介します。

問合せ：済美教育センター

学校

◎ 学校運営に住民が参画する「学校運営協議会」をもっと良くしたい

地域運営学校では、保護者や地域住民が学校運営に参画する「学校運営協議会」を設置し、地域に開かれた学校づくりを進めていきます。そこでは、学校運営に関する基本的な方針の承認や、学校教育に関する様々な事項について審議・検討が行われています。



学校運営協議会連絡会の様子

10月16日には、地域運営学校に指定されている全19校から代表者が集まり、「学校運営協議会連絡会」を開催しました。会議では、「協議会の協議内容及び議論の活性化」や「学校と地域、相互の協力の仕方」など6テーマについて話し合いを行いました。

「昨年度以上に掘り下げた議論ができた」、「他校の取組みを自分の学校にも取り入れてみたい」「情報交換の場として有益なので、開催回数を増やしてほしい」等の感想が寄せられました。

地域

◎ 子どもの豊かな学びの場づくりに、責任をもってかかわっていききたい

学校支援本部とは、地域の志のある方たちと一緒に、学校の教育活動などを支援するためのボランティアによるネットワーク組織です。地域に開かれ、地域の力を活かした学校づくりの第一歩は、人と人との関係づくりであり、それを担っているのが「地域コーディネーター」です。

区内160名のコーディネーターは、学校とより良い関係を築き、学校を支援するために年間計画に基づき、研修を受講しています。研修を通じて、学校の思いや現状を理解し、支援する取組みが確実に生みだされています。

「未来を担う杉並の子どもたちのために、地域はどんな支援ができるのか」、常にその思いを持ちながら、学校支援本部は活動しています。



学校支援本部運営委員会編集 (次号は12月配布予定)

大人も変わる!? 学校支援

学校を支援する事業に共通する目標は、変化の激しい時代の中で子どもたちが豊かに育つ環境を、学校・地域・家庭が協働して創り出していこうというものです。その目標の実現のためには、子どもにかかわる大人自身も学びの主人公だという自覚をもって、立場を超えて大人同士が向き合うことが大切です。地域や社会の中での自分自身の役割をふりかえりつつ、「新しい時代を子どもとともに創造的に生きていこうとする姿勢」=「大人の学び」が欠かせなくなってきています。

今回、学校・地域・家庭それぞれの領域で活動している大人の学びにスポットをあてて紹介します。

問合せ：学校支援課

家庭



明治大学文学部教授 諸富 祥彦氏

10月29日、桃井第一小学校PTA(教育委員会共催)の家庭教育講座「思春期の子どもと心が通うコミュニケーション」を開催しました。

講座では、思春期の子どもに対して「何を言うか」よりも「言ってはいけない一言を言わないようにする」、「何をすべきか」というより「何をしないように気をつけるか」等の家庭でできる具体例を交えた話がありました。また、教わったばかりの言

葉掛けの練習を参加者同士が行うなど、100名近く集まった会場は、熱気に包まれていました。「早く子どもに会いたくなった」「家庭をふりかえる場となった」等の感想があがっていました。

教育委員会ホームページでは、家庭教育講座の今後の予定や実施団体の募集について、掲載しています。興味のある方は、ぜひご覧ください。

◎ 時には日々の子育てをふりかえり、講師や保護者仲間の話に学んでみたい

家庭教育フォーラム開催

参加者募集

～ 親の生きる力を育てる子育て支援の発想 ～

確かにそうだ!

- 日時 平成25年1月25日(金) 午前10時～午後0時30分
- 会場 杉並区役所 西棟6階 第5・6会議室
- 対象 区内で家庭教育や子育てに関わる団体や個人、これから活動をはじめたい方など
- 定員 30名程度
- 費用 無料
- 託児 1歳から就学前(無料 定員制)
- 申込 電話またはメールで1月11日まで
学校支援課 家庭・地域教育担当
✉ gakkou-sien@city.suginami.lg.jp



武蔵大学人文学部教授 武田 信子氏(臨床心理士)

小家族化や地域のつながりの希薄化などによって、家庭教育が困難になっている社会の中で、家庭では子育てをしています。フォーラムを通して、親の生きる力を育てる子育て支援の発想に気づき、支援者自身が保護者に対して、何ができるかを考えます。

杉並区スポーツ荣誉顕彰 福原愛さんおめでとうございます

区内在住で、ロンドンオリンピック卓球女子団体で銀メダルを獲得した福原愛さんに、9月22日、スポーツ栄誉章を授与しました。

授与式で、福原さんは「私は20年かけてこの銀メダルを獲得することができました。諦めないで続けることによって、ちゃんと夢は叶うということが実感できた、すごく大事な大会になりました。これからも自分らしく、人として選手として更に成長できるように頑張っていきたいと思っておりますので、これからもよろしくお願ひします。」と笑顔であいさつしました。おめでとうございます。



問合せ：スポーツ振興課

『指導用図書が 寄贈されました』

区内において様々な社会奉仕活動を実践している、「東京杉並ロータリークラブ」から、区立の全小・中学校に、特別支援教育に関する指導用図書が寄贈されました。

平成19年から特別支援教育が本格実施され、発達障害について、広く知られることとなりました。指導用図書は、教育現場で発達障害を持つ子どもへの教育支援・学習指導をより充実させる一助となることを願われ、贈られたものです。

いただいた指導書は、小・中学校で、特別支援教育の充実に有効活用してまいります。



(左：森 東京杉並ロータリークラブ会長 / 右：井出 教育長)

問合せ：庶務課

10月27日

すぎなみウェルネス DAY2012 を開催しました

子どもたちが主体的に生きる基盤となる「生きる力」を育むために、子どもたちの生活を「運動」・「食育」・「生活習慣(保健)」の3つの視点から捉えた総合イベントを開催しました。

運動部門

- サッカー教室 (協力：東京ヴェルディ)
- 長縄グランプリ



長縄グランプリには、小学生約1,500人が参加しました

生活習慣部門(保健)

- 講演会「食べて強くなる！」子どものスポーツ栄養講座 講師：北村実穂子(管理栄養士)

日々の食事を「バランス良くとるコツ」、運動をする子のエネルギー補給、大切な朝食を無理なくバランスアップしていく方法などをわかりやすく、お話いただきました。また、「Jリーガーや長く現役を続けたスポーツ選手の食事の紹介もありました。

食育部門

- 中学生作品の展示 中学校10校
- 学校給食食物展示 小中各5校



- 杉並第九小学校による特製弁当の提供
- 企業による食育教室・展示
 - 「兵左衛門」箸のマナー教室・親子で箸づくり
 - 「明治」「理研ビタミン」食育パネルタッチクイズ 等

会場：杉並第十小学校

問合せ：【運動部門】済美教育センター 【食育・生活習慣部門】学務課

教育委員を紹介します

大藏 雄之助、宮坂公夫両委員の任期満了に伴い、12月1日付で馬場俊一、折井麻美子両氏が教育委員に就任し、同日に開催された第6回教育委員会臨時会において、委員長は馬場俊一委員に決定しました。



田中奈那子
委員長職務代理者



對馬初音 委員



折井麻美子 委員



井出隆安 教育長



馬場俊一 委員長

委員長就任にあたって

このたび、杉並区教育委員会委員長を拝命いたしました馬場俊一と申します。

38年間の公立小学校教員生活を通して学ばせていただいたことを生かし、子どもたち一人ひとりの輝く笑顔を求めつつ、杉並区の充実した生涯学習社会への手助けができるよう、努力してまいります。よろしくお願ひいたします。

教育委員会の動き(24年9月~24年11月)

教育委員会は、毎月第2・4水曜日に開催され、必要に応じて臨時会を開催しています。

【教育委員会開催状況】 ・定例会 5回 ・臨時会 2回 ・議案 21件 ・報告事項 22件

【主な案件】 ○は審議、●は報告事項

- 「杉並区就学前教育振興指針」の策定について
- 「平成24年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価(平成23年度分)」について
- 「小学生生名寄自然体験交流事業」の実施について
- すぎなみ教育シンポジウムの開催について
- 「(仮称)新しい学校づくり推進基本方針」策定に向けた進め方について
- 杉並区中学校対抗駅伝大会2012の開催について
- 区制施行80周年記念 交流自治体中学生親善野球大会の実施報告について

●再生紙を使用しています